

森づくり活動



第2回森づくり県民大作戦 あれこれ

4月15日から5月15日の森づくり県民大作戦の開催期間中に、県全体での参加者6,710人の半数以上の3,400人の方々が富士山での森づくり活動に参加しました。

4月21日「第9回ニッセイ富士の森」植樹祭
主催：日本生命保険相互会社

4月22日 緑の募金の森平成13年度植え付け
主催：富士山自然の森づくり

4月22日・24日
第13回 富士山「まなびの森」植林ボランティア
主催：富士山「まなびの森」実行委員会

4月28日 土の還る木・どんぐりの森づくり
主催：NPO法人土に還る木森づくりの会

4月28・29日 富士山の森づくり春の植樹活動
主催：富士山ナショナル・トラスト

4月29日富士山植樹地地ならし棒立て作業
主催：柿田川・東富士の地下水を守る連絡会

4月29日 第5回 富士山3776自然林復元大作戦
第8回 富士山麓ブナ林創造事業
主催：静岡県・富士市・関東森林管理局東京分局

5月3・4日 富士山の森づくり春の自然観察と幼苗採取
主催：富士山ナショナル・トラスト

5月5・6日 富士山の森づくりパッコヤナギのさし木
主催：富士山ナショナル・トラスト

5月12日 土に還る木・どんぐりの森づくり
主催：NPO法人土に還る木森づくりの会

5月13日 富士山植樹活動
主催：柿田川・東富士の地下水を守る連絡会

5月15日「富士急記念の森林」森づくり活動
主催：富士急行株式会社

春の植樹活動

森づくり県民大作戦の開催期間以外においても、多くの会員の皆さんが植樹活動を行っています。



フジアザミ、パッコヤナギ等の植え付け

5月下旬から6、7月上旬の梅雨の時期にかけては、フジアザミやパッコヤナギ等の植え付けによる植生復元活動が行われています。

主な活動団体は、富士山ナショナル・トラスト、御殿場ライオンズクラブ、東京電力御殿場営業所の皆さんです。



夏の下草刈り

夏は、植えた苗木などに十分に日があたり、丈夫に成長するようにと、妨げとなる雑草、絡みつくツルなどを刈り払いします。

暑さの中、苗木や自生している稚樹を刈らないように、雑草だけを刈るのは重労働ですが、富士山自然の森づくり、柿田川・東富士の地下水を守る会連絡会、NPO法人ふじ環境倶楽部等の会員の皆さんが活動を行っています。



平成13年度 富士山一斉清掃

8月19日、昨年より9団体増の158団体、3,021人の皆さんが参加して、富士山の一斉清掃を行いました。皆さんが汗たっぷり流した分、富士山もきれいになって、大満足！



富士山麓への植樹

中嶋 俊夫

平成13年5月13日、「柿田川・東富士の地下水を守る連絡会」が呼びかけた総勢330人が富士山麓の裾野市にある国有林に四千本の広葉樹と針葉樹の植樹を行いました。「柿田川・東富士の地下水を守る連絡会」は静岡県東部地区の自然保護団体が中心になって五年前に結成された会で、沼津市、三島市、御殿場市、裾野市、長泉町、清水町の合計10以上の団体が会員になっています。

連絡会の他に沼津市、三島市、清水町、長泉町、沼津市水道部、国土交通省沼津事務所、沼津森林経営センターといった官公庁の方々、それから清水町のみどりの少年団と裾野市の小学生まで、幼い子供から80歳以上の先輩方まで幅広い年齢層の老若男女が参加しました。

当日は暑過ぎず寒過ぎず、ちょうど良い植樹日和に恵まれ、苗木の本数が去年の倍以上あったにもかかわらず、二時間という短時間で植樹を終えることができました。これも植える予定の全個所に予め4,000本竹の支柱を立てるといふ準備作業がほぼできていたからだと思えます。前準備の周到さが成功の鍵です。雨に降られたり、様々な悪条件の中、事前準備作業を行ってくださった方々、本当にありがとうございます。また次回も是非よろしくお願いします。

